

4 協議事項

(3) 地域公共交通計画の認定申請

(様式1)

地域間幹線系統別確保維持計画

令和8年5月26日

(住所) 長野県飯田市大通2丁目208番地

(名称) 信南交通株式会社

(代表者名) 代表取締役社長 中島 一夫 印

1. 幹線系統名、区間及び計画期間

系統名 : 駒場線

運行区間 : 飯田駅前～市立病院～曾山入口

計画期間 : 令和8年10月1日～令和11年9月30日

2. 幹線系統の運行に係る目的・必要性（生活交通路線である理由・路線の状況）

当該路線は、飯田市立病院を經由し飯田市中心市街地と飯田市西部地区および下伊那郡西部地区（阿智村・平谷村・根羽村）を結ぶ路線である。

飯田市西部地区および下伊那郡西部地区には総合病院が存在しないため、地域の中核基幹医療機関として多くの地域住民が飯田市立病院にて診察を受けており当該路線は同病院を經由する事から同病院を利用される方には無くてはならない路線となっている。

また、沿線には郊外商業施設の出店があいついでおり、買い物を目的とする方にも利用されている他、沿線には下伊那農業高校、OIDE飯田長姫高校が存在する事から両校に通学されている学生にとって唯一の公共交通手段となっている。

今後も更に高齢化が進む事から交通弱者の移動手段を確保するために当該路線を存続させる事が必要である。

3. 幹線系統の運行に係る定量的な目標及び効果

(1) 運行の目標

輸送量を指標とし計画輸送量の20.1人以上を目標とする

(2) 運行による効果

当該路線を維持することにより、阿智村巡回バス、西部コミュニティバスとの接続によるネットワーク形成により幹線系統としての役割を維持する、

4. 3の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

- 高校の学校行事に合わせた臨時便、続行便の運行（信南交通）
- 全高校新入生への利用促進チラシの配布（南信州交通問題協議会）
- 学校夏休み期間に1乗車定額の「公共交通の日」を設定し利用促進を図る（飯田市）

5. 費用負担額					
補助対象期間	欠損見込額※	負担額			
		国	県	市町村	事業者
R8. 10～R9. 9	円 17,251,090	円 5,953,000	円 5,953,000	円 5,345,080	円 0
R9. 10～R10. 9	円 18,112,899	円 5,992,500	円 5,992,500	円 6,127,899	円 0
R10. 10～R11. 9	円 18,497,974	円 5,968,000	円 5,968,000	円 6,561,974	円 0

※欠損見込額とは、補助対象経常費用の見込額から経常収益の見込額を控除した額

6. 収益改善のために行った取組状況
補助金を活用して新車を導入し燃料使用量、修繕費の削減を行った。

7. 生産性を向上する取組
(1) 取組内容
バス停の停留所名看板を飯田市バスロケーションシステム「くるら」接続QRを添付しお客様へ位置情報を提供する事でお客様の不安解消と停留所名をローマ字併記とすることで外国人や他地区からの来訪者の方の利便性の向上を図る
(2) 実施主体
信南交通
(3) 定量的な効果目標（収支改善率1%以上を原則）
上記取組を実施することにより、収支率を対前年1%以上の増加を目標とする
(4) 実施に向けたスケジュール
令和8年7月～8月 制作会社と打合せ 令和8年9月 契約締結

(5) 実施時期
令和8年11月～12月 取付
(6) その他特記事項

8. 広域行政圏の中心市町村に準ずる市町村であるという相当の理由について
【地域公共交通確保維持改善事業補助金交付要綱別表5に定める広域行政圏の中心市町村以外へアクセスする路線の場合に記入】

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 長野県飯田市大通2丁目208番地

(所 属) 信南交通株式会社

(氏 名) 林 浩人

(電 話) 0265-24-0009

(F A X) 0265-24-0017

(e-mail) hhayashi@shinnan.co.jp